会費（年会費）

現在は、会費の納入はありません。

ボランティアスタッフ募集

事務局体制の充実と強化を図るためにスタッフを募っています。
庶務・会計事務、セミナーの企画運営や広報、会報発行の企画編集、また事務所として借用しているセンター内の清掃（月１回程度）などにご協力いただける方を募っています。
パソコンの得意な方大歓迎です。
ぜひ、事務局までご連絡下さいますようお願いいたします。

事務局：〒983-0836
仙台市宮城野区幸町４丁目７－２
みやぎいのちと人権リソースセンター２Ｆ
Email:t-care@poem.ocn.ne.jp
ホームページ
https://st-care.sakura.ne.jp/

仙台
ターミナルケアを考える会

― 命には最期まで心がある ―

仙台ターミナルケアを考える会とは・・・

現在、約三人に一人ががんで亡くなる時代になってきています。

私たちは、がんによって終末期（ターミナル）を迎えた患者、家族などに対するケアの問題を中心として「生と死」の臨床的な意味について学び、考えるとともに、必要なケアの実践、及び情報の提供に関する事業を行っています。

医師や看護師をはじめ、医療、教育、宗教など幅広い分野から多くの方々の力を結集し、ＱＯＬ（Quality Of Life）向上に寄与することを目的に展開しています。

活 動 内 容

1．「生と死」のセミナー・講演会・シンポジウム等の開催

2．成人、青少年のための「生と死」に関する出前講座

「生と死」に関する出前講座

近年、核家族が増加し始めると同時に病院死の時代が始まり、お年寄りを自宅で看取る機会が少なくなってきました。医学の進歩によって長期間にわたって死の恐怖と向き合いながら生活する人が増えることで、その家族に対しても「死の準備教育」をする必要性がでてきました。

また、交通事故や虐待・犯罪の犠牲者となって命を失う子供やいじめが原因で自殺する子供が後をたたない状況が続いています。

このような背景から、「生と死」の出前講座を実施することになりました。「いのちに限りがある」ということや「いのちには最期まで心がある」ことについて考える機会を持ち、人との関わりや環境を守ることの大切さを熟考できる講座を提供していきます。

対象者：成人、青少年（小中高生、大学生）

申　込：E-mail：t-care@poem.ocn.ne.jp

開催費：ご相談に応じます。